

整理番号：9－8

提言題名：取手市独自の新型コロナウイルス対策について

【提言の要旨】

取手市独自策はどうなっていますか。取手市のホームページを見ても独自策がうち出されていません。守谷市が独自に各家庭にマスク、消毒液、飲食店で使えるテイクアウトクーポン券を配ったことを知った。新聞やネットを見ると、他市町村も工夫しています。つくばみらい市は18歳未満の子を持つ保護者に1万円の支援金、低所得者世帯への支援金支給。常総市は花火大会中止の費用をあて、各家庭にマスク配布や子ども1人につき3,000円分の買い物券配布。つくば市は1億6,474万円の緊急経済対策、水戸市は飲食店や中小企業支援として4億円の独自予算。境町は飲食店に10万円、高校生以下の子どもに1人5,000円、更にインナーマスクを県内全高校生へ無償で配布。鹿島スタジアムでPCR検査実施。取手市ではどのような対策を考えているのでしょうか。

(令和2年5月受付)

【回答の要旨】

当市では、妊娠中の方、呼吸器およびじん臓の機能障害により身体障害者手帳の交付を受けている方、障害児通所施設、医師会および歯科医師会といった、より感染リスクの高い方に優先的にマスクの配布を行っている他、市のホームページにおいては、手作りマスクの作り方を紹介しております。

市議会におきましても、感染拡大予防の観点からインターネット会議にて、新型コロナウイルス感染症対策について、日々、議論を重ね、市に対して先駆的な取組を提案する等、一体となって、取り組んでいるところです。

現在、市としましては、「取手市新型コロナウイルス感染症対策本部」を中心に対応にあたっており、ご意見にいただきました、中小企業や子育て世帯への支援につきましても、国からの交付金の使途について、どのような対策が社会経済活動の維持や新型コロナウイルス感染症予防において、実効性のある対策となるのか検討を進めております。

ご指摘いただきましたとおり、市民の皆様にとって目に見える、スピード感のある対策となるよう、取り組みを加速させてまいります。

今後とも感染拡大の防止と社会経済活動の両立のために、ご意見とご協力を賜ればと存じます。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

(政策推進課 令和2年5月回答)